

前週例会（3月3日）レポート

来訪ロータリアン

高松 R C	向井 幸司 君	高松西 R C	泉 雅文 君
	平 峯 千春 君		加 藤 和理 君
	小 原 弘 君	高松中央 R C	川 東 祥次 君
	巻 木 通 浩 君		

7名

ニコニコBOX 創立第2265回例会 20件 計 54,000円 累計 1,171,300円

- | | |
|---------------------------------------|-----------------------------|
| ○立野さんにお世話になりました。 三井君 | ○(米山)張 王路さんに客話をお願いしました。 浜 君 |
| ○西山さんにお世話になりました。 三井君 | |
| ○植松さんにお世話になりました。 半井君 | ○泉社長お疲れ様です。 長瀬君 |
| ○池内さん、坂井さんに探究会でお世話になりました。 橋本君、平尾君、石濱君 | ○誕生祝い。 篠原君、関谷君、蔭久君 |
| ○探究会に出させて頂きました。池内君、坂井君 | 山村君、古市君、堀尾君 |
| ○蔭久さんにお世話になりました。 石濱君 | ○早退お詫び。 土屋君、半井君、石濱君 |

幹事報告

- 第37回RYLAセミナー開催のご案内
期 間 2015年5月21日(木)～24日(日)
場 所 神戸YMCA余島野外活動センター
参加資格 地区内ロータリークラブから推薦を受けた満20歳以上の男女
※全期間受講可能なことが必須 ※本セミナーの受講は、計2回まで
参 加 費 受講生：全期間 50,000円(地区負担：10,000円、クラブ負担：40,000円)
ロータリアン：登録料1人5,000円 外に1泊(3食付)15,000円 もしくは日帰り10,000円を加算
申込締切 4月10日(金)必着 申込は幹事まで
- 例会臨時変更のお知らせ

月 日	曜	クラブ名	例会場	→	月 日	曜	場 所	時間
3/30	月	東かがわRC	三本松ロイヤルホテル	→	4/5	日	家族花見旅行	

S.A.A報告(坂井幸博君)

- 本日は川東祥次君が高松中央RCと当クラブとの親睦を図る行事の計画の打ち合わせのために来訪してくれました。例会後に私とゴルフ同好会会長の竹中君、幹事の野村君で親睦のイベントの打ち合わせをさせていただきます。皆様ご期待ください。

加藤和理ガバナー補佐 挨拶

- 先日のIMには多数のご参加をいただきありがとうございます。丸亀RCと共催ということで、少しIMの定義について調べましたところ、5大奉仕について討論等を行うことと書いてある後ろに、懇親会も併せて行うということでした。ですから、今回は基調講演と食事という形をとらせていただきました。この件に関しまして、皆様のご意見ご感想をいただければと思います。
- それから、財団の件ですが、高松東RCは現在会員一人当たり平均78ドルの寄付をいただいております。ガバナー事務局のほうでは150ドルを目標に掲げておりますので、先ずは100ドルを目指していただくようお願いいたします。
- また、地区協議会、地区大会のご協力も併せてお願いいたします。

客話

- 「米山奨学生の卓話」 米山奨学生 香川大学 修士2年生 張 王路様
私の出身地は遼寧省の朝陽市というところ。遼寧省は中国の東北部にあたる場所で、大きな都市は瀋陽と大連です。朝陽市は1,700年の歴史のある古い町で、人口は中国では少ないですが、336万人います。農業を基幹産業としていて、1985年から北海道の帯広市と友好姉妹都市になっています。私は2010年に来日し、現在は香川大学経済学研究科に在学中で、今月卒業します。私が最初に日本を知ったのは、小学生の時に観た中日戦争の映画でした。その時は日本人が悪いという印象しか受けませんでした。高校生の時に日本の雑誌やアニメに興味を持ち日本をもっと知りたいと思い、2007年に西安外事学院の日本語学科に入りました。その時に多くの日本人と交流し、日本への理解が深まりました。また、その当時に山口県下関市に滞在する機会があり、きれいな街、おいしい料理、優れたサービスに触れ、また日本に行きたいと思うようになりました。2010年に西安外事学院と姉妹校である高松大学に入学しました。日本に来てから3か月後にアルバイトを始めました。日本人の仕事に対する真面目さや、顧客に対するサービス精神に驚きました。大学卒業後、2013年に香川大学経済学研究科に入学しマーケティングを勉強しはじめました。研究のテーマは「日本の贈答文化におけるお土産の生成と発展組織に関する研究」です。日本にきて、空港やサービスエリアなどでお土産が売っていることに興味を持ちました。中国にはお土産の文化はありません。日本ではコミュニケーションの手段として古くから贈答が行われており、独特の文化と言えます。論文を考察するための事例として、長崎のカステラ、福岡のひよこ、香川のうどん、骨付き鳥を選びました。前者2つは昔からお土産として存在するもの、後者2つは地元の日常的な食べ物がお土産として定着してきたものです。お土産の生成と発展を調べるのに適していると考えました。そして、多くのお土産業者が競争しながら協調することが大事だということがわかりました。今こうして日本で勉強できるのはロータリーの皆様のおかげです。この場をお借りしてお礼を申し上げます。



その他

- 誕生日お祝い…篠原君、古市君、山村君、蔭久君、関谷君、堀尾君

高松東ロータリークラブ 会長 清水 晃 幹事 長谷川 豊